

せきれいのみち再整備工事

現地説明会

平成 30 年 2 月 24 日

(早淵公園～春雨橋間)



平成 30 年 2 月

都筑土木事務所

せきれいのみち再整備工事の基本的な考え方

港北ニュータウンの「緑の環境を最大限に保存するまちづくり」「ふるさとをしのぼせるまちづくり」の基本方針のもと、まちづくりが進められました。その基本となる緑の保全を図ると同時に公共・民有の緑を積極的に融合させる「グリーンマトリックス」という考え方の骨格である緑道のひとつが「せきれいのみち」です。

「せきれいのみち」は平成5年（1993）年に公開されました。複数の公園緑地や学校、集合住宅に隣接した緑道であり、また仲町台駅への主要な生活動線でもあり、多くの方に利用されています。公開から25年が経過し、老朽化や社会情勢の変化により様々な課題がでてきたため、今回の再整備で早淵公園から春雨橋までの緑道の一部で課題の解消を図っていきます。

■現在のせきれいのみち



- 社会情勢の変化 → 仲町台駅への主要な生活動線
自転車利用者増加
バリアフリー対応
- 経年による変化 → 施設の老朽化による機能不全
- 樹木の生長 → 高密度化
見通しの悪化（防犯、衝突事故）



今後も安全・安心・快適に地域の方々が利用でき、みどり豊かな地域に愛される「せきれいのみち」を目指し、再整備を行います。

■再整備項目

【老朽化施設の改修】

- 舗装改修
- 園路灯改修

【排水施設の改修】

- 水路横断部・側溝の改修

【緑の管理】

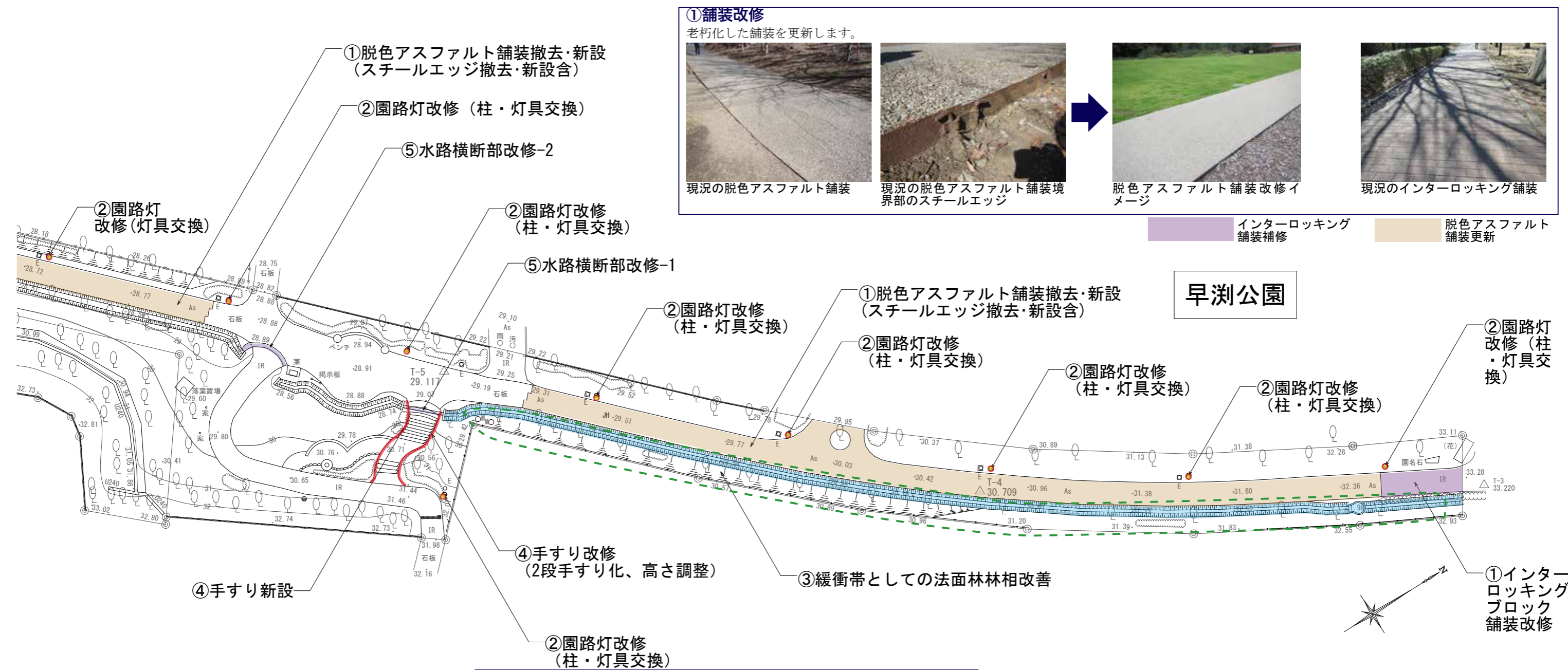
- 樹木剪定
- 緩衝帯としての法面林相改善

【バリアフリー対策】

- 手すり改修・新設
- 車止めの撤去・再設置

【早淵2号調整池上部】

- 健康遊具設置
- ベンチ座面交換
- 土留め設置



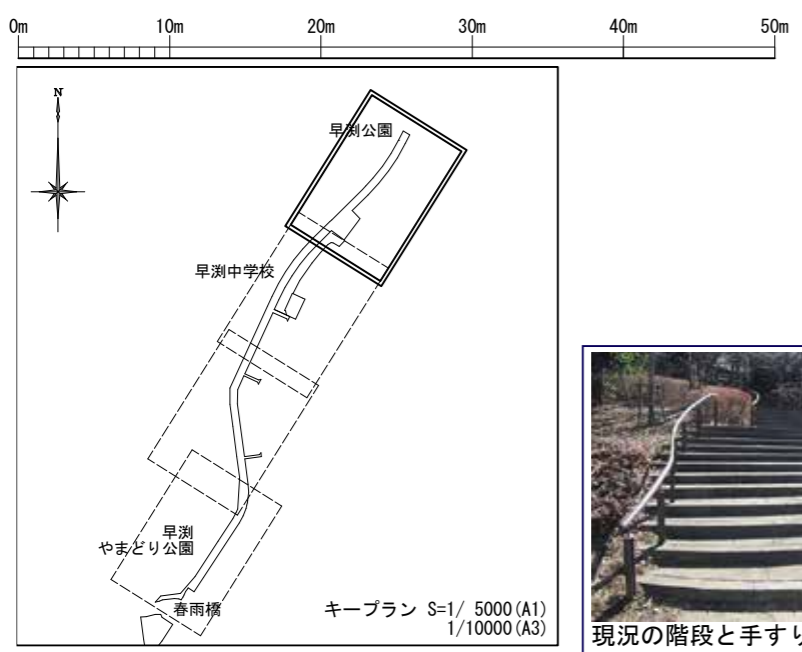
①舗装改修
老朽化した舗装を更新します。



現況の脱色アスファルト舗装
現況の脱色アスファルト舗装境界部のスチールエッジ
脱色アスファルト舗装改修イメージ
現況のインターロッキング舗装

インターロッキング舗装補修
脱色アスファルト舗装更新

早淵公園



現況の水路横断面改修箇所-1



現況の水路横断面改修箇所-2

⑤水路横断面部改修
枯葉や土・ごみが詰まり、雨水が流れにくい水路の横断面部を改修し、清掃管理をしやすくします。



現況の階段と手すり

④手すり改修・新設
階段の手すりを利用しやすいように改修します。(2段手すり化、高さ調整) また、既存では片側しかないため、両側に設置します。



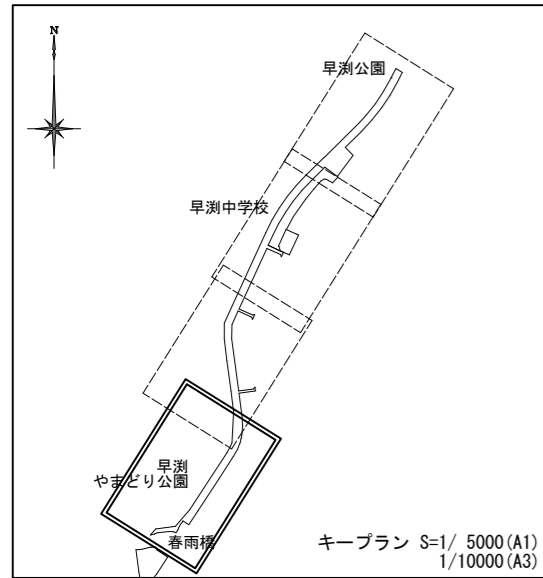
現況の法面樹林帯

③緩衝帯としての法面林相改善
早淵公園～早淵中学校前の法面の植栽を、隣接住宅に配慮し目隠しとなるよう、剪定・伐採により樹高を低くし目線の高さの目隠しとなる林に改善していきます。

②園路灯改修 (計画地全体)
今回の計画地には、34基の園路灯が設置されています。その内の多くは老朽化しているため、改修を行い、デザインの統一を図ります。老朽の少ない柱は再利用 (一部、再塗装) します。



既存園路灯
改修後イメージ
灯具イメージ



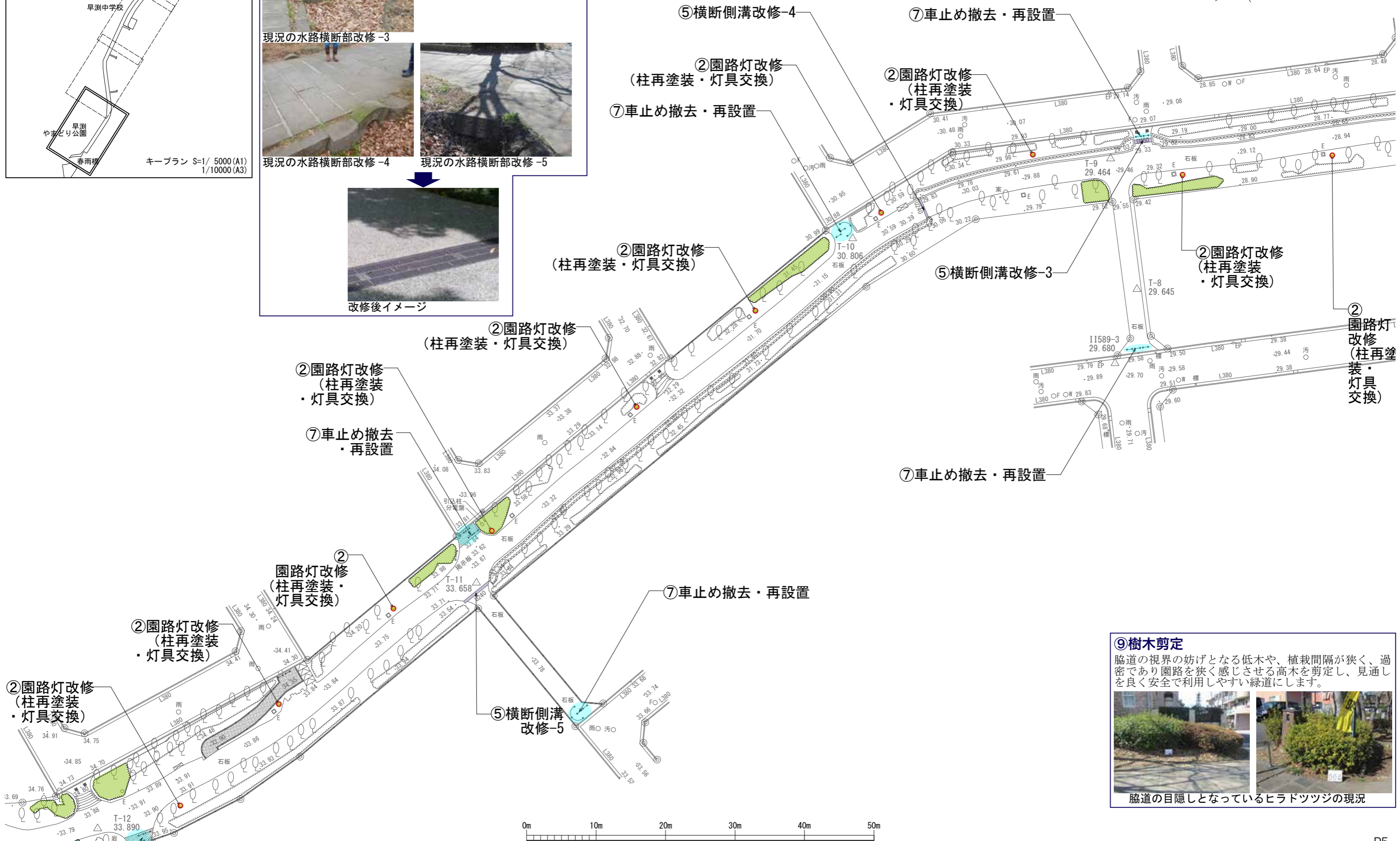
⑤水路横断部改修
 枯葉や土・ごみが詰まり、雨水が流れにくい水路の横断部を改修し、清掃管理をしやすいようにグレーチング蓋付きにします。

現況の水路横断部改修-3

現況の水路横断部改修-4

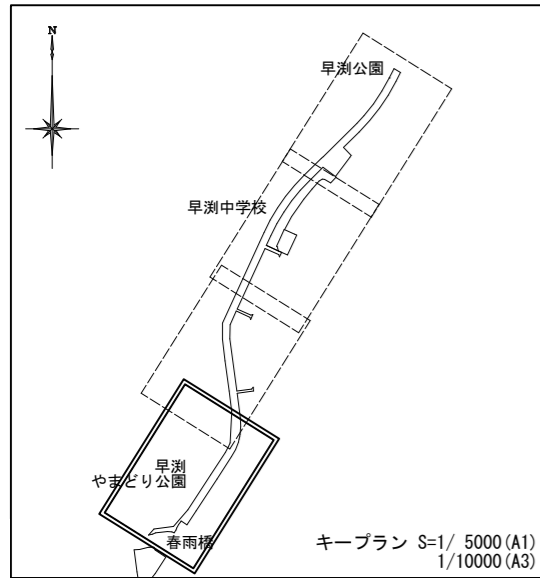
現況の水路横断部改修-5

改修後イメージ



⑨樹木剪定
 脇道の視界の妨げとなる低木や、植栽間隔が狭く、過密であり園路を狭く感じさせる高木を剪定し、見通しを良く安全で利用しやすい緑道にします。

脇道の目隠しとなっているヒラドツツジの現況



①舗装改修

白河石板石舗装の目地が特に痛んでいたり、凹凸が大きいたところは、目地モルタルを充填し、凹凸をなくします。一部アスファルト舗装によりパッチ上に補修されている赤御影石舗装も改修します。



現況の白河石板石舗装 現況の白河石板石舗装の目地の痛み 現況の赤御影石舗装のアスファルト補修

白河石板石舗装補修(目地充填) 赤御影石舗装改修

⑨樹木剪定

園路を暗く狭く感じさせる高木を剪定し、見通しを良くし、すっきりとした緑道にします。



クスノキの現況 シラカシの現況 狭さを感じさせるヒラドツツジの現況

